

岐阜県の プラスチック

平成13年度工業組合の総会を開き事業計画などを決める
役員改選で大松理事長らを再選し、3人を理事に新任
組合青年部も総会を開く。新部長には古田さん
記念講演は渡邊県産業経済振興センター理事長。講演要旨を紹介
射出成形の技能検定受検者は1級18人、2級45人
今年の業界関連の見本市展示会一覧
事務局だより

新年度の事業計画や予算を決めた第33回総会



成形業界あげて新たな展開を

工業組合とデザイン協会の総会開く

大松理事長らを再選し新体制で

岐阜県プラスチック工業組合は、5月18日午後、ホテルグランヴェール岐山で『第33回通常総会』と『プラスチックデザイン協会第39回通常総会』を開催した。工業組合の総会議案は①平成12年度事業報告と収支決算②平成13年度事業計画と収支予算③平成13年度賦課金及びその納入方法④平成13年度取引金融機関及び借入金最高限度額一などで、いずれも原案どおり議決した。続く「任期満了による役員選挙」で14理事と2監事を再選、新たに3理事を選出した後、初理事会を開いて理事長に大松利幸氏、副理事長に児玉俊一、大野實、日比勝次の各氏ら正副役員を再任した。

なお、総会後は記念講演『岐阜県におけるIT化への取り組み』をテーマに岐阜県産業経済振興センターの渡邊東理事長の話聞いた後、立食パーティーに入り、講師や来賓を囲んで情報を得たり、会員相互に親睦を深めた。(講演要旨は6～7ページに掲載)

激励の来賓あいさつ 岐阜県と中央会から

新年度総会は日比副理事長の「経済不況の中で33回目の通常総会を迎えたが、組合員のご協力と関係各位のご理解を得て、意義あるものにした」の開会あいさつで開始し大松利幸理事長のあいさつ、来賓の高木巧県農林商工部経営支援課長、森本安彦県中小企業団体中央会専務理事のあいさつがあった。



新年度総会でプラスチック業界の方向を示唆する大松理事長

「中国製品の氾濫に対応策を」 大松理事長のあいさつ

大松理事長は「かつてプラスチック成形品は中国から絶対に入ってこないといわれてきた。

ところがこの1～2年の間に、百均ものをはじめとして日用雑貨の成形品がどしどし輸入されすでに量販店では日本の製造原価より安い価格で市販されている。成形業界は値下げを余儀なくされ、売れば売るほど赤字が累積、今や中国

製品に脅威を感じている」と氾濫しはじめた中国成形品への対応策を呼びかけた。さらに、「企業としてはこれまで国内の工場を重点に物づくりを進めてきたが、止むに止まれずこの4月に海外事業部を設けて対応策に乗り出した。やがては中国などへの生産委託や工場進出を考えなければ成形事業が成り立たないところまで追い込まれている。そうすると取り引きのあった多くの下請企業へご迷惑をかけることになり

つらい決断を迫られている」

「成形業界は1年1年大きく様変わりしているようだ。日用雑貨品に続いて自動車部品なども、数年のうちに中国成形品の余波を受けるのではないかといわれ、成形加工業の将来経営を考えると不安でなりません。他業界の対応策を参考に、業界あげて生き残り方策に取り組みねば、この苦境から抜け出せない」とも訴えた。

「相互の連携や創意で不況乗り切りを…」

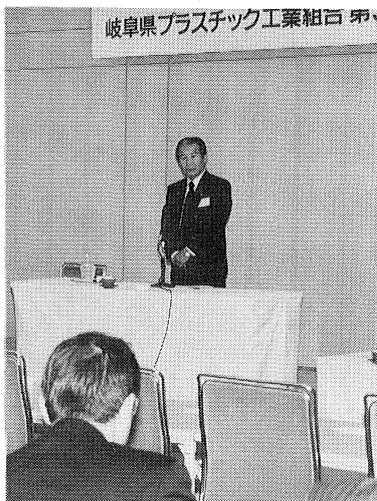
高木・県経営支援課長ら来賓が組合員を激励

工業組合は総会席上に、岐阜県関係者ら多数の来賓を招いた。このうち高木巧・県農林商工部経営支援課長と森本安彦・県中小企業団体中央会専務理事の二人から、激励の祝辞をうけた。

高木経営支援課長は「4月から経営指導課から経営支援課へ変更になったが、これを機会に企業と同じレベルに立ち、経営を支援していきたい」と前置きし、

「21世紀に入り産業経済界も新たな転換期を迎えている。先日発表された景気動向指数によると、生産関連の指標が悪化するなど国内景気は依然として先行き不透明な状態にある。プラスチック業界もその影響を多分に受けていると思う。どうか創意と工夫をこらし、組合員相互の連携により、社会の求める良い製品作りのための技術革新や環境対策に取り組んで、停滞した状況から脱し、さらに飛躍されることを期待している」とする長屋栄農林商工部商工局長のメッセージを代読した。

続いて森本中央会専務理事は「県内各産業は



あいさつする高木経営支援課長と森本中央会専務理事

非常に経営環境が厳しい。中央会としては、この21世紀をスピードと改革と情報をキーワードに取り組んでいる。しかし、今までの組織や指導形態の中では、簡単に実現することはできません。組合は人と人のつながり。当組合は33年もの長年月の間に培ってきた実績を基に、団結し、新世紀を生き抜いていただきたい。県内中小企業は、どの業界も苦しく、改革への荒波にもまれている最中といえるが、厳しい厳しいといって落ち込むのではなく、中小企業経営の有利さを生かして新展開のチャンスにしていいただきたい」と激励した。

新年度の事業計画や予算などを決める

IT化への職業能力開発事業やホームページリニューアル事業

総会の議事は①平成12年度の事業報告と総額3,123万余円の平成12年度収支決算、総額110万円の人材高度化支援事業特別会計、総額582万円の社会要請対応円滑化支援事業特別会計②平成13年度事業計画と総額2,179万円の平成13年度収支予算、総額100万円の人材高度化支援事業特別会計予算③平成13年度賦課金及びその納入方法④平成13年度取引金融機関及び借入金最高限度額一の4議案を原案どおり議決した。

このうち新規事業としては「インターネットのホームページリニューアル作成事業」「IT化に対応した職業能力開発事業」などIT（情報技術）革命に的確に対応できるよう組合事業に取り入れた。

廃プラ処理対策で委員会を開催

指導教育事業では①国、県、中小企業団体中央会その他産学官等の関係機関と連携を図りながら、組合員のための研修会、講演会、セミナーなどの事業を積極的に推進していく。

②技能労働者の技術向上のため、職業能力開発促進法にもとづく技能検定試験として、6月からプラスチック成形射出成形作業、12月からプラスチック成形用金型製作作業とプラスチックブロー成形製作作業を実施する。

③技能検定試験の合格率向上のため、6月に射出成形作業、12月に金型作業とブロー成形作業の特別講習会を実施する。

④総会、新年互礼会で講演会を開催する。

⑤廃プラスチック処理対策検討委員会を随時開催する。平成12年度に実施した「社会要請対応円滑化支援事業」で得た資料を基に、廃プラスチックの樹脂別分別回収とリサイクル再資源

化へ向けて検討していく。

⑥中小企業雇用促進PR事業を実施する。

⑦先進企業の視察研修や技術専門展示会の見学を行なう。

組合員の新規ホームページ

⑧インターネットのホームページリニューアル作成事業を実施する。中小企業情報発信強化支援事業の助成金を受けて行なうもので、工業組合及び参加組合員（14組合員）のホームページリニューアルや組合員の新規参加ホームページを作成するなどビジネス交流の拡大を図っていく。現在、工業組合及び組合員企業のホームページへのアクセス件数は、月間6～7千件にもものぼり、プラスチック成形加工業界への関心は高いといえる。この機会に新規のホームページ作成、IT化を呼びかけていく。

⑨IT化に対応した職業能力開発事業を実施する。国が定めたIT化に対応した総合的な職業能力開発施策に基づき、工業組合が訓練委託して行なう情報関連能力の習得を希望する従業員対象の訓練コースである。パソコン操作未経験者を含め、パソコン操作習得コース、情報通信関連短期コースなどに分けて行なう。

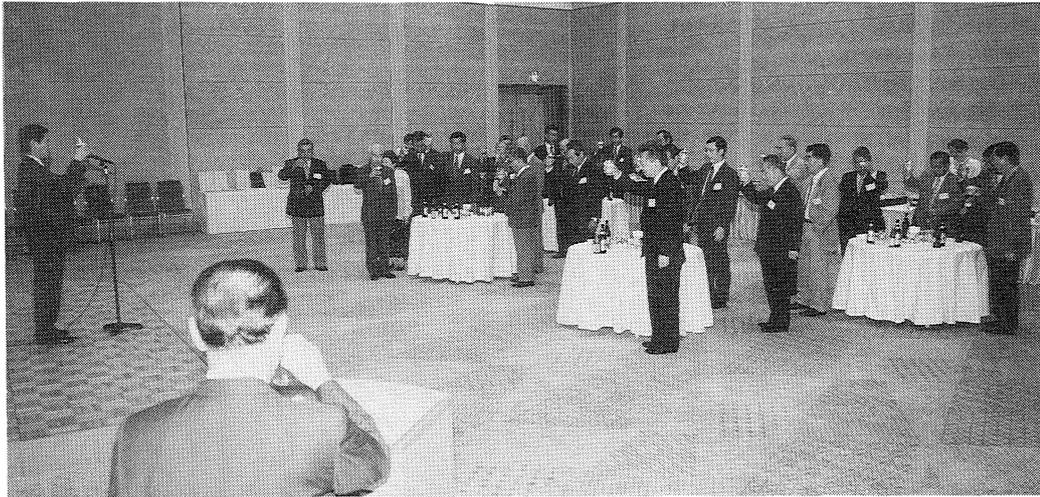
健康づくりかね親睦ゴルフ大会

情報提供事業では会報「岐阜県のプラスチック」を発行する。

共済事業では低廉な薬品等の購入・斡旋事業を実施。

金融事業では、政府系金融機関が実施する運転・設備資金の融資及び各種中小企業融資制度の周知、指導、斡旋事業を実施する。

事務代行
事業は労働
保険事務組
合を組合員
に代わって
行い、同時
に労働保険
未手続事業
所の適用促
進を図って
いく。



乾杯、総会後に開いた懇親パーティー

人材高度化訓練支援事業は継続事業として実施し、技能労働者の技能向上をめざす。

調査研究事業では変革する社会経済環境の中で、適宜・適切な情報・施策等を提供するため必要な調査・情報の収集を実施する。

福利厚生事業としては、組合員の親睦交流と

連携を図るため新年互礼会、組合員の健康づくり親睦ゴルフ大会、組合員の慶弔見舞いなどを実施、組合の円滑な運営と活性化に役立てる。

また、賛助会員制度の拡充・強化と併せ、賛助会員を新年互礼会へ招待し新時代への対応を協議・協調を図る。

理事17人と監事2人の新役員を決める

新理事に川瀬保雄、斎藤栄市、柏尾克時の3氏を選ぶ

総会の席上、任期満了に伴う役員改選を行ない、理事14人、監事2人に新しく理事3人を選出した。引き続き初理事会を開き、理事長に大松利幸氏、副理事長に児玉俊一、大野實、日比勝次の各氏を再選した。

次は選出された役員のみなさんで、任期は2年間。

《理事長》

大松 利幸（岐阜プラスチック工業株）再

《副理事長》

児玉 俊一（コダマ樹脂工業株）再

大野 實（株東海ポリエチ工業所）再

日比 勝次（大垣プラスチック工業株）再

《理事》

下野 利昭（アテナ工業株）再

川瀬 保雄（株川瀬樹脂工業）新

林 貢一郎（岐阜産研工業株）再

篠田 哲（岐阜技研ポリマー株）再

斎藤 栄市（株斎藤プラスチック工業所）新

岡部 修二（シーシーアイ株）再

柏尾 克時（高安株）新

宗宮 増美（天龍工業株川辺工場）再

石原 良美（株ニッセキ）再

高垣美代子（八幡化成株）再

杉山 元彦（パール化成品株）再

武藤 幸平（株武藤化成工業所）再

清生 勝文（ムトー精工株）再

《監事》

久世 幸博（有久世樹脂工材）再

宇野 隆（株東海化成工業所）再

I Tは三つの変革が同時に進行する 頭脳革命、生産革命、ネットワーク革命

工業組合はホテルグランヴェール岐山で総会を開いたが、それを記念して岐阜県産業経済振興センター理事長の渡邊東さんを招き『岐阜県におけるI T化への取り組み』をテーマに講演してもらった。講演の中で渡邊さんは「県内企業のI T実用の実態」「岐阜県のI T戦略の進め方」さらに提案準備中の「I T戦略10カ条」を紹介するなど、急速に進むI T化の実情をわかりやすく解説し、感銘を受けた。次はその要旨である。

大企業と小規模企業間に格差

I T（情報技術）革命は、産業システムを変革する、いや、もっと大きく社会システムを変革する出来事といえる。岐阜県産業経済振興センターは、県内企業を対象に1年半前と半年前の1年間隔で2回の「I T活用実態調査」を行なった。この間のI Tに関する動きは非常に厳しい。とくに底流のところ、ますます加速しているようだ。まず、その調査結果を紹介したい。

情報化機器及びソフトの導入状況は、大企業と小規模企業の間で導入に格差があり、一例としてパソコンの導入状況を従業員数による規模別で見ると。20人以上の区分の企業では90%を超えているのに対して、10~19人の企業では77.9%、9人以下の企業では52.9%と大きな格差が出ている。

社内ネットワークを導入している企業の割合は、41.1%である。その導入時期は、平成10年以後に高い割合を示している。

インターネットへ接続している企業は66.5%で「現在接続していないが、今後予定

している」の回答15.1%を合わせると81.6%に対し、多くの企業が事業を展開する上でインターネットを必要と考えているようだ。

インターネットの利用目的は、情報の収集が73.5%と群を抜き、取引企業との連絡調整が49.2%、ホームページによる企業情報の発信（新規顧客の開拓）42.2%と続く。

インターネットへ接続している企業811社のうちBtoBを実施している企業をみると。自社独自で実施しているのが7.3%、特定の関連企業と共同で実施しているのは15.2%、インターネット上の受発注ネットワークに登録しているのが9.9%である。また、BtoCの実施状況は、自社独自で実施している5.9%と、インターネット上のショッピングモールに出店している5.7%をあわせると10%を超えている。

人材不足を訴える企業は65%

情報化機器・技術に対応できる人材について、少し不足と回答した企業は38.2%、大変不足している14.4%、全くいないのは12.4%で、合わせると65%にもものぼる。人材は不足



←講演する渡邊さん

していないと回答した企業は28.0%。

IT導入の検討部署は、経営者が59.5%と圧倒的に多い。次いで営業部門で24.4%、情報システム部門18.5%、企画部門17.3%の順（複数回答）となっている。

ITに対する認識では、受発注業務の効率化に役立つが51.9%、事務の合理化に役立つ手段が42.8%、社内情報の共有化や意志決定の迅速化に役立つ40.4%、取引先の拡大や新規需要の増大に役立つ39.5%など、多くの項目で高い回答があった。

試案『IT戦略10カ条』を紹介

今、岐阜県では「日本一住みよいふるさと岐阜県」を実現するための道具として「ITをいかに利用するか」をテーマにIT戦略に取り組んでいる。私も一員として参画し、提案準備中の『IT戦略10カ条』（案）をまとめつつあるので、皆様のご意見をいただきたい。10カ条を項目ごとに紹介すると、

①IT革命は人類の第二の頭脳革命、第三の生産革命、第四のネットワーク革命で、産業システムを大きく変革する。

②IT化は世界を開き、企業生き残りの必要条件である。

③IT化はトップ（社長）が陣頭指揮するもの。

④ITで「何を知り、何を達成するか」の目的を明確にすること。

⑤職員（従業員）の意識改革がIT化の決め手である。

⑥IT時代を勝ち抜くには、自社のコアコンピタンス（競争力の源）をまず磨け。

⑦IT化と経営の仕組みの見直しは表裏一体のもの。

⑧営業マンのモバイルから、リアルタイムで情報を入手する、

⑨ホームページは企業の顔、毎日化粧を忘れずに…。

⑩お客さまを分類し、ITでキメ細かなCS（顧客満足）を実現していく。

カギは五つのネットづくりに

岐阜県が情報化推進本部を設けて取り組む「岐阜県IT戦略」は、県民生活を豊かにする五つのネットづくりを政策の基本としている。五つのネットとは「安全・安心・便利・快適・活力」づくりをめざし、これまで県が行なってきた先行投資であるソフトピアジャパンやテクノプラザなどを軸にIT戦略を展開するもの。そのための重点施策分野は①人材の養成②情報社会としてのインフラ整備③五つのネットづくり——をあげ、集中的に取り組むことにしている。

最後に、こうしたIT革命は「利益」だけをもたらしものではなく「労働力需給のミスマッチ」「IT教育強化への危惧」「IT活用による格差」など、影の部分も見逃せないことを申し上げたい。

部長に古田博康さん

異業種青年部と積極交流
青年部の新年度活動方向



工業組合の青年部は5月26日、岐阜市内のグランヴェール岐山で第20回通常総会を開き、平成13年度の事業計画や予算を決めた後、任期満了による役員改選を行なった。新部長は古田博康さんで「異業種の組合青年部と交流し、変革の時代の生き残り策を探っていきたい」と抱負を話していた。

新年度の活動目標は『次世代を担うリーダーとして、IT化など近年の社会情勢の変革に的確に対応できるように研修、自己啓発、情報交換、部員相互の親睦を図る。さらに親組合への事業に協力をしていく』の点に置き、次の事業を実施していく。事業は隔月に行うことしており、7月は研修会、9月は先進企業視察と親睦研修旅行、11月と平成14年3月は講演会、平成14年1月は新年互礼会として実施するほか、親組合の事業に積極的に参加していく。年間の事業予算は180万円を予定している。

なお、現在の青年部員は26人で、新役員は次のみなさん。

《相談役》

川瀬 忠雄 (株川瀬樹脂工業)
杉山 元彦 (パール化成品(株))
篠田 治 (岐阜技研ポリマー(株))

《部長》

古田 博康 (株古田製作所)

《副部長》

林 敬一郎 (岐阜産研工業(株))
加藤 輝彦 (有)加藤プラスチック製作所)

《監事》

横山 剛 (横山プラスチック工業(株))
児山 成広 (児山樹脂)

プラスチックデザイン協会も総会 講習会や研修会などへの参加

工業組合の総会に続いて岐阜県プラスチックデザイン協会も通常総会(第39回)を開き、平成12年度事業報告や決算状況を報告した後、平成13年度の事業計画と予算を決めた。

新年度の予算は20万円で、事業内容は①デザイン講習会の開催②デザイン関係資料の配布③岐阜県デザイン振興会主催の各種デザイン関連の研修会、講習会、セミナーなどに参加④工業組合の会報を通じ、デザイン関連の情報や資料を提供——など、デザインの重要性と考え方を普及していく。

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

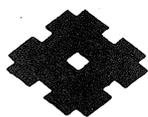
合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

技術革新時代、いぜん多い受検者

技能検定点 1 級18人、2 級45人の合計63人

工業組合は能力開発協会から『プラスチック射出成形技能検定』を受託、実施しているが、今年度は6月18日から3日間『特別講習会』を開催し、続いて6月25日から7月16日にかけての16日間、実技の『技能検定試験』に入る。

会場はいずれも岐阜県製品技術研究所の、3階講堂と成形機のある1階高分子加工実験場で行なう。

1 級新規受検者は過去最高を記録

今年度の実技検定を受ける人は1級18人、2級45人の合計63人。これは昨年度の実績を上回り平成6～7年度に続く高水準の大量受検となった。とくに1級受検資格者（2級合格後5年を経過した人、また12年以上の実務経験を持つ人）が増加しており、1級の新規受検者が過去最高になっている。今年度も技術革新の時代にふさわしい技能検定試験になりそうだ。

技能検定に先立って行なう講習会は、第1日が①技能検定の受検対策とその傾向②成形材料

とその射出成形条件③成形不良対策④射出成形機の取り扱い⑤学科の模擬試験⑥受検日時と使用機種（日精と住友）の公開抽選——を予定している。

クレーン講習も含めて取扱い実習

第2日は①成形機の取り扱い②学科の模擬試験結果と対策③クレーン講習を含む射出成形機の取り扱い実習。第3日は終日、クレーン講習を含む射出成形機の取り扱い実習を行なう。

実技試験の最近の傾向として、機械操作の不慣れによるトラブルや、時間オーバーによる作業中止が目立つことから、クレーンを含む射出成形機の取り扱い説明と実習に重点を置く。

実技検定後の採点は、7月18日から3日間、製品技術研究所で行なう。学科試験は8月26日（日）に全国统一して行なわれ、合格者発表は10月9日（火）の岐阜県公報に掲載、合格者にも通知される。

20日に男女機会均等月間セミナー

岐阜県と21世紀職業財団岐阜事務所は、男女雇用機会均等月間の行事として6月20日（水）午後1時30分からサンピア岐阜で「男女雇用機会均等セミナー」を開催する。

企業の男女労働者間に事実上生じている格差解消のため「DO！ポジティブ・アクション」をテーマに、男女均等な職場づくりをめざして行なう。内容は①基調講演「経営戦略としての均等法」佐藤博樹東大教授②事例発表「ポジテ

ィブ・アクションの推進にあたって」林利勝十六銀行人事課長——を予定。

22日は人事・労務管理のセミナー

高齢者雇用就業支援センターは、定年間近に控えた人や企業の人事担当者を対象に「職業生活設計支援セミナー」を開催する。

開催日は6月22日（金）午後1時30分から会場は県民ふれあい会館。テーマは「これからの人事・労務管理（社員教育）」で、講師は伏屋喜雄社会保険労務士。

見本市展示会一覧

今年も全国各地で多彩な見本市・展示会が開催予定されている。次は業界関係分を開催日ごとにピックアップしてみた。詳細は工業組合事務局へ。

〈6月21～24日〉

▽インターメックス▽F A & コンポーネンツフェア▽C A D / C A M / C A E システムショー▽金型技術展▽防錆・防食技術コーナー（いずれもポートメッセなごやで同時開催）展示内容は工作機械から周辺機器、金型関連、制御システム、自動化機器、洗浄、塗装、メッキ、防錆関連など幅広く展示。

〈7月4～6日〉

▽第12回設計・製造ソリューション展（東京ビックサイト）展示内容は機械系C A D、C A M、C A E、E コマース関連製品。

〈7月19～22日〉

▽ぱそまる2001（東京ビックサイト）展示はパソコンやインターネットなどハード機器。

〈7月20～29日〉

▽ロボフェスタ関西2001（大阪国際会議場）展示内容はヒューマノイドロボット、パーソナルロボットなど。

〈7月25～28日〉

▽インターメックス（インテックス大阪）工作機械、周辺機器、金型用治工具、油圧機器。

〈7月25～28日〉

▽ロボットショー関西（インテックス大阪）展示内容は各種ロボットと応用システム。

〈7月25～28日〉

▽環境総合ビジネスフェア（インテックス大阪）展示内容はI S O 14000シリーズ取得支援

機器、エネルギー変革技術など。

〈9月5～7日〉

▽第52回東京インターナショナルギフトショー秋2001（東京ビックサイト）展示内容はパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市。

〈9月12～14日〉

▽中小企業ビジネス展メッセ2001（インテックス大阪）展示内容は創造法の認定を受けた企業やグループ等が、開発した新製品。新技術、新サービスを紹介する。

〈10月9～10日〉

▽26回全日本プラスチック日用品フェア・J P F 2001（東京ビックサイト）日本プラスチック日用品工業組合が主催するプラスチック日用品の見本市。

〈10月24～27日〉

▽中部エレクトロニクスショー2001（吹上ホール）展示内容は情報通信関連機器、電子計測機器、マルチメディア関連、電子部品、電子応用機器、カーエレクトロニクスなど。

〈10月31～11月2日〉

▽中小企業ビジネス・メッセ2001（東京ビックサイト）展示内容は創造法の認定を受けた企業やグループ等が、開発した新製品、新技術、新サービスを紹介する。

〈11月13～14日〉

▽ネットワークビジネス2001inあいち（吹上ホール）I T関連のハード・ソフトウェアの展示とカンファレンス。

〈11月13～16日〉

▽国際ロボット展（東京ビッグサイト）展示内容は各種ロボットと応用システム。

〈11月27～30日〉

▽ウェステック2001・廃棄物処理・再資源化展（幕張メッセ）展示内容は廃棄物処理技術、リサイクル技術に関する機器。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□総会出席ありがとうございました□

さる5月18日、ホテルグランヴェール岐山で開催しました新年度総会へのご出席ありがとうございました。議事は2～5ページに紹介しましたとおりで、年間の事業、予算ともに原案どおり可決していただきました。また、記念講演の要旨は6～7ページに紹介しました。

事業の実施に当たりましては、より充実した内容に盛り上げて進行していきますので、一人でも多くの参加とご協力をお願いいたします。

□人事・労務管理のセミナーを開催□

岐阜県と県労働基準協会は、7月18日（水）午後1時30分から、県民ふれあい会館の3階大会議室で「よりよい人事・労務管理セミナー」を開催しますのでご参加ください。

内容は①「労働条件を考える－個別的労使紛争の問題から」橋詰洋三中京大学法学部教授（弁護士）②「人の心の働きを知る」有吉實人間関係研究所長（臨床心理学者）の講演です。

□20日から中学・高校卒の求人受理□

岐阜公共職業安定所は、平成14年3月新規学卒予定者の求人受理を開始しています。大学卒はすでに始まっていますが、中学・高校卒は6月20日からです。問い合わせは058-247-9892。

岐阜県のプラスチック 2001年 第159号

平成13年5月30日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

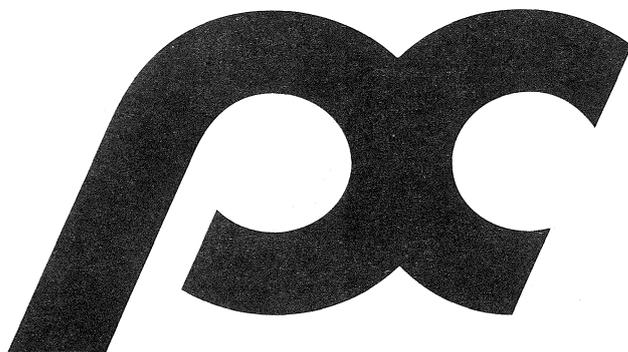
FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**
NOVATEC

NOVAは「新星」。
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン——ノバテックHD
低密度ポリエチレン——ノバテックLD
直鎖状低密度ポリエチレン——ノバテックLL
直鎖状低密度ポリエチレン——ノバテックCG
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂——ノバテックEVA
ポリプロピレン——ノバテックPP

 日本ポリケム株式会社

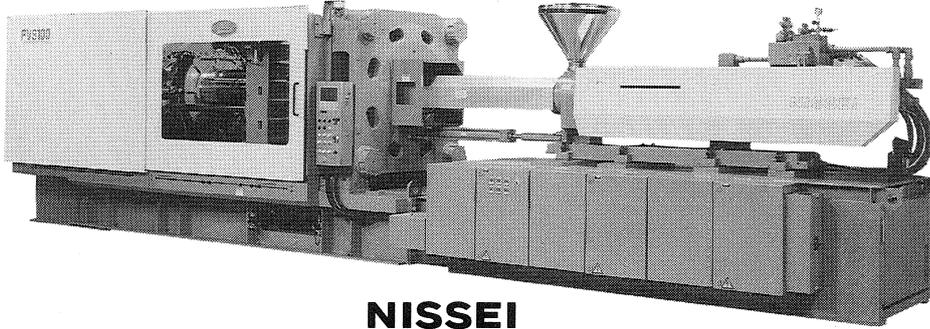
東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 1100
TEL 03-3267-8010 FAX 03-3267-8040

時代を創る 時代に答える

私たちNISSEIは、射出成形機の専門メーカーとして、プラスチック成形技術の開発に努めてきました。成形機を中心に金型・生産システムなど、技術の幅を広げ、国内トップメーカーとして業界をリードしています。プラスチックの活用はますます裾野を広げる中、プラスチック応用技術を通して、活力ある産業社会、心豊かな生活文化の創造に貢献しています。「人と暮らしに役立つ、新しいモノづくり」これが私たちの恒久のテーマです。

新たな発想で生まれた高性能・低価格大型機

FVシリーズ (FV9000, 9100, 9200, 9400)



NISSEI

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所／愛知県小牧市外堀2-167 ☎ (0568)75-9555(代)

■岡崎出張所／愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎ (0564)52-1430 ■三重出張所／三重県津市神戸横田203-4 ☎ (059)224-0716

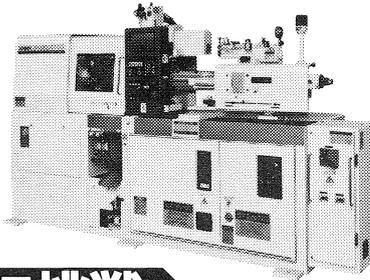
■本社・工場・研究開発センター／長野県坂城町南条2110 ☎ (0268)82-3000(大代表)

■東京事務所 ■テクニカルセンター／本社・相模原・岩槻・名古屋・大阪 ■営業所/全国11カ所/出張所/全国19カ所 ■海外サービスステーション/28カ所

● <http://www.nisseijushi.co.jp>

MEIKI

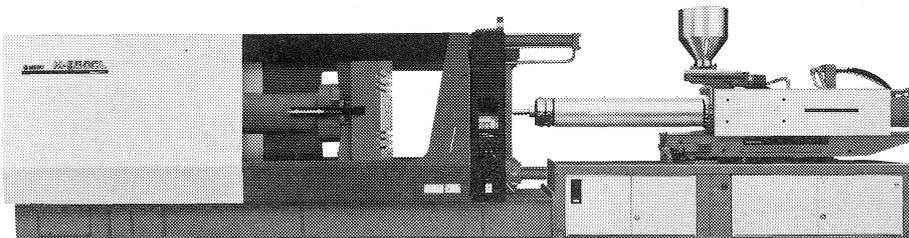
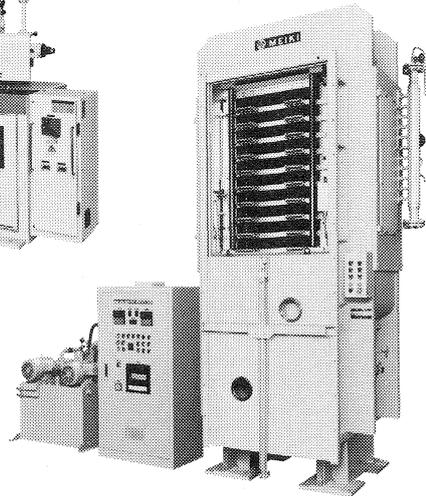
DVD専用機



ハイテクノロジーに挑戦

プラスチック、光ディスク (DVD) 射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。

IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機

 株式会社 名機製作所

本社・工場 〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎ <0562>48-2111(代)
 中部支店 〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎ <0562>47-2391(代)
 岐阜出張所 〒501-61 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎ <058>247-2674

化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

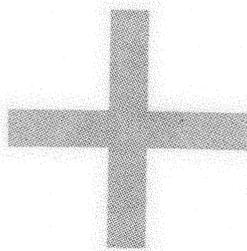
三菱化学

▲三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

ShinEtsu

信越シリコーン

[プラスアルファ]



またひとつ、新機能。

ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつものヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に
*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

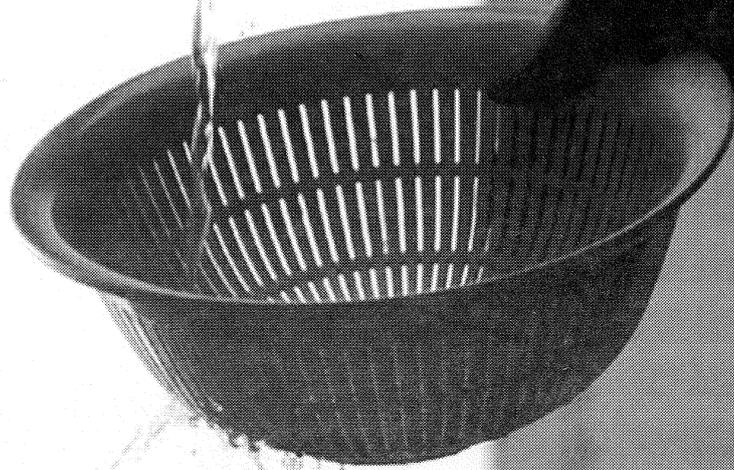
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

くらしのこだわり…

**HOME &
HOME**

-RISU BASIC-

クロス
croissant®



より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア 3つの Point

ポイント
1

汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい
特殊加工の素材を使用しています

ポイント
2

洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント
3

抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無臭系抗菌剤だから安心

リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社
●リス株式会社
●リス興業株式会社